

当院において子宮頸癌の治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「癌関連線維芽細胞（Cancer Associated Fibroblasts; CAFs）
をターゲットとした新規子宮頸癌治療戦略確立」
へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学学術研究院医歯薬学域 産科・婦人科学 中村 圭一郎

1) 研究の背景および目的

子宮頸癌についてはこれまで Human papilloma virus (HPV) 感染が大きく関わっていることがわかっています。しかし子宮頸癌について、多くの患者検体より網羅的なゲノム解析を行われましたが、有効なゲノム解析まで至りませんでした。そこで今回、癌細胞周囲に多数存在する癌関連線維芽細胞（Cancer Associated Fibroblasts; CAFs）に着目し、CAF をターゲットとした新規癌治療戦略確立を目指し、研究を行う予定です。

2) 研究対象者

2010 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に岡山大学病院産科婦人科において受診時の年齢が 18 歳以上子宮頸癌治療を受けられた方 150 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2026 年 3 月 31 日

試料・情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

この研究では、研究対象者の方から提供していただいた病理検体から CAF を調べます。その方法は病理組織から RNA 抽出し、PCR 法や免疫染色法を施行することです。これによって子宮頸癌における CAF 存在が解明されます。

5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている組織標本を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 1) 研究対象者の基本情報：年齢、既往歴、進行期、組織型、治療法、予後・死亡
- 2) 画像所見（CT/MRI）、病理組織所見
- 3) 手術摘出組織（子宮頸癌）

7) 試料・情報の保存

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院産科婦人科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。

8) 研究資金と利益相反

この研究の実施に際しては特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

私たちはこの研究によって特許を得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 産科婦人科

氏名：中村圭一郎

TEL：086-235-7320（平日 9：00～17:00）